

- 1 教育事業名 「わくわく自然体験 in とかしき」(ボランティア自主企画支援プロジェクト)
- 2 ね ら い 法人ボランティアが自主企画事業を実施するにあたり、ボランティア・コーディネーターがその企画立案から指導・助言に携わるとともに、作成された計画書等をもとに事業実施のための予算を配分する等の支援を行うことで、法人ボランティアが学びと活動の循環をしながら 成長していくための一助となることを目的とする。
- 3 期 日 令和7年 11 月 29 日(土)～11 月 30 日(日) 1泊2日
- 4 場 所 国立沖縄青少年交流の家(本館、海洋研修場)
- 5 募集 定 員 小学5、6年生と中学生(25名程度)
- 6 参加 人数 19名
- 7 参加者内訳 小学生13名、中学生6名 計19名
- 8 プログラム

29 日 (土)	潮汐:長潮 満潮 14:15(169cm) 干潮 7:16(66cm)										
	10:00 11:30 12:00 13:00 14:00 15:30 18:00 19:30 21:00										
	<プログラム詳細> ①渡嘉敷の素材を使って表現 ②薪の火で炊事に挑戦 ③夜のビーチで語り合い		フェリー	オープニング	昼食	テント設営	① チャレンジアート	② 野外炊事	夕食 片付け	③ ボンファイヤー	入浴
30 日 (日)	潮汐:若潮 満潮 15:04(179cm) 干潮 8:23(74cm)										
	7:30 9:30 11:30 12:30 14:00 15:30 16:40										
	起床	底上	朝食	片付け テント 撤収	④ 海洋研修 スノーケリング	昼食	⑤ 数珠玉アク セサリー作 成	エンディング	フェリー	<プログラム詳細> ④渡嘉敷の海の生物を観察 ⑤数珠玉とビーズを使ったクラフト	

9 事業の様子

Ⅶ 活動の様子



アイスブレイク



テント設営 OR



チャレンジアート



海の生き物講座



野外炊飯 OR



ボンファイヤー



海洋研修 OR



大型カヌー



クラフト

## 10 参加者の声(アンケートより)

- ・ポールをつなげたり、シートを広げたりするのが大変だったけど、班の仲間と協力することでうまく作ることができた。(テント設営)
- ・サンゴが倒れたりはずれたりしたけど、世界に1つしかないオリジナルのランプを作ることができて楽しかったです。(チャレンジアート)
- ・班で役割分担をして、効率よくおいしいカレーを作ることができてよかったです。(野外炊飯)
- ・好きなことや趣味について語り合うことができみんなとのなかを深めることができたのでよかったです。(ボンファイヤー)
- ・ウミガメやイカなど普段みれない生き物がたくさんおり、貴重な体験だった。(スノーケリング)
- ・自分の考えをアクセサリーにすることはとても楽しかったけれど、もうすこしビーズの種類があったほうが良いと思う。(数珠玉アクセサリー作成)

### ボランティアの声

- ・自然に触れるような体験が多くてよかった。
- ・テントの立て方を工夫しているところや助け合っていることがよかった。
- ・事前の材料集めの時間が足りなさそうだった。
- ・簡単に作りやすくて材料もいろいろなものがあった。
- ・オリジナル性やいろいろなアイデアが見られてよかった。
- ・お互い役割分担をしたり工夫を伝えあったりして、自分の得意を進んで皆のために取り組んでいてよかった。
- ・安全管理もきちんとできていてよかった。
- ・子供たちが助け合うということができるようになるにはどうい声かけが良いのか考えた。

## 11 担当者所見

### (1) 成果

- ・昨年自主企画事業を経験した1名に新しく2名のメンバーが加わり、昨年の反省をいかしながら、協力して取り組むことができた。
- ・泊港での受付担当を設けたことで参加者の管理や進行がスムーズに行えた。
- ・事業前に、渡嘉敷島にて当日の準備などの確認を行ったことが本番のスムーズな進行につながった。
- ・渡嘉敷島の自然を満喫し、参加者同士の絆を深めるといったテーマ設定により各プログラムにつながりが生まれた。
- ・前年度の親子対象の事業から小中学生対象の事業から切り替えたことで各プログラムを通して参加者同士の関わりが生まれる場面を多く見ることもできた。
- ・ゆとりをもった日程を作成することで、じっくりプログラムに参加することができた。
- ・日程が進むにつれ、ボランティア同士が自ら話し合いを持ち進んでいく場面が増えた。

### (2) 課題

- ・更なる円滑なミーティング方法の検討は必要である。※ボランティアとの日程調整や Web 会議以外のミーティングができれば更によいと感じた。
- ・事業実施における準備・活動時間の確保ができると更によいと感じた。